

日本社会福祉学会 中国・四国地域ブロック

第 56 回愛媛大会

大会要項・大会参加申し込み・自由研究発表応募要領

大会テーマ

**現代社会の孤独と孤立
社会福祉実践におけるつながりの醸成**



日時：2025(令和 7)年 7 月 12 日(土)10:00～15:55(受付:9:30～)

会場：聖カタリナ大学 松山市駅キャンパス(愛媛県松山市永代町 10 番地 1)

主催：日本社会福祉学会中国・四国地域ブロック

開催趣旨

近年の社会変化や新型コロナウイルス感染症の長期化を背景に孤独や孤立の問題がより一層、顕在化しています。人と人とのつながりが希薄化している現代社会においては、孤独・孤立の状態は人生のあらゆる段階において誰にでも生じうるものであり今や、年齢のみならずセクシリティや、エスニシティを問わない普遍的な課題とも言えるのではないのでしょうか。そのような中、2024年4月に、総合的な孤独・孤立対策に関する施策を推進することを目的とした「孤独・孤立対策推進法」が施行されました。基本的施策の中には、国民の理解の増進、多様な主体の自主的活動による啓発、相談支援、関係者の連携・協働の促進、支援を行う人材の確保・養成・資質向上などが掲げられ、これらの取り組みにより「孤独・孤立に悩む人を誰一人取り残さない社会」、「相互に支え合い、人と人との『つながり』が生まれる社会」の実現を目指しています。

そこで、本大会では「現代社会の孤独と孤立—社会福祉実践におけるつながりの醸成—」をテーマに掲げ、マクロ・メゾ・ミクロレベルの視点から総合的かつ包括的な支援について考えます。また孤独・孤立の要因や状態は多様であることから、社会福祉協議会やNPO 団体など社会福祉領域の研究者にとどまらず実践者との活発な議論を交え、現代社会の孤独・孤立のあり様とこれからについて、すべての参加者とともに考察を深めていきたいと思ひます。

日本社会福祉学会中国・四国地域ブロック

第 56 回 愛媛大会

実行委員長 村岡 則子

■ 大会スケジュール

9 : 30～ 聖ドミニコ館 5 階 エレベーター前	受付開始
10 : 00～10 : 15 052 大講義室	開会式 大会長挨拶 坂原 明（聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部 学長） 中国・四国地域ブロック担当理事挨拶 石井 洗二（四国学院大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授）
10 : 20～11 : 20 052 大講義室	基調講演 『孤独・孤立対策推進法について』 内閣府 孤独・孤立対策推進室（調整中）
11 : 20～11 : 30	休憩
11 : 30～13 : 00 052 大講義室	シンポジウム 『実践活動からみる孤独・孤立支援の現状と今後の課題』 コーディネーター 村岡 則子氏 （聖カタリナ大学健康社会学部 教授） コメンテーター 高杉 公人氏 （新見公立大学健康科学部 教授） シンポジスト ①栗原 栄里氏 （松山市社会福祉協議会地域福祉部 地域支援課 生活支援コーディネーター） ②田窪 良子氏 （特定非営利活動法人 創作クラブ Grian） ③佐々木 将史氏 （久万高原町保健福祉課長寿介護班地域包括支援センター） 西田 千紗氏 （久万高原町保健福祉課保健センター）
13 : 00～13 : 50	休憩 ※総会
13 : 55～15 : 40	自由研究発表 分科会①051 中講義室 分科会②041 中講義室 分科会③031 中講義室
15 : 45～15 : 55 052 大講義室	閉会式 次期開催校挨拶

※会場は松山市駅キャンパスとなります。北条キャンパスとお間違えの無いようお気を付けください。

※会場に参加者用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。お車でお越しの場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。

※大会当日のお問い合わせ先:TEL 080-9834-0947(前日までの問い合わせは 4 頁参照)

日 付: 2025(令和 7)年 7 月 12 日(土)10:00～15:55

会 場: 愛媛県松山市 聖カタリナ大学 松山市駅キャンパス

※北条キャンパスとお間違えの無いようお気を付けください。

※会場に参加者用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

主 催: 日本社会福祉学会中国・四国地域ブロック

後 援: 社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会

一般社団法人 愛媛県社会福祉士会

学校法人聖カタリナ学園 聖カタリナ大学

対 象 者: 会員、非会員、学生等(当日参加も可能です)

参 加 費: 会員(1,000 円)、院生・学生(無料)、非会員(1,500 円)

※参加費は会場受付にてお支払いください(お釣りの出ないようご準備ください)。

※院生・学生は、会場受付にて学生証を提示ください。

大会内容

●基調講演

『孤独・孤立対策推進法について』

内閣府 孤独・孤立対策推進室(調整中)

●シンポジウム

『実践活動からみる孤独・孤立支援の現状と今後の課題』

コメンテーター : 高杉 公人氏(新見公立大学健康科学部 教授)

コーディネーター: 村岡 則子氏(聖カタリナ大学健康社会学部 教授)

●自由研究発表

申し込み方法 ※発表を希望する方もこちらから申し込み手続きをお願いします。

・URL または QR コードから申込フォームへアクセスまたは、FAX にてお申込みください。

申込フォームアドレス: <https://forms.office.com/r/JJRctkfxzC>

FAX: 089-993-0900

・参加申し込み締め切り: 2025 年 7 月 4 日(金)まで

・自由研究発表の登録・発表要旨の提出期限: 2025 年 6 月 6 日(金)まで

■申し込みフォームにてご入力いただく内容は以下の通りです。

○参加のみの場合の締め切りは7月4日ですが、発表を希望される場合は、6月6日までに参加申し込み及び、発表要旨の提出を行うようになります

○当日参加も可能です

- ・氏名（ふりがな）
- ・所属
- ・メールアドレス
- ・電話番号
- ・住所
- ・会員（会員番号： ） ・ 非会員
- ・自由研究発表の有無
- ・手話通訳・要約筆記の有無

※依頼する時間等によって通訳者・筆記者の人数が異なってくるため、6月23日（月）までに申し込みをお願いします。

- ・その他



※回答に入力後は必ず「送信ボタン」をクリックしてください。

※送信が完了したら画面に「回答が送信されました」と表示がされ、下に「回答を保存する」というボタンが表示されます。Microsoft アカウントをお持ちの方は、自身の Microsoft アカウントにログインをすれば、Forms から回答済みの内容の確認ができます。

お問い合わせ先

本大会に関するお問い合わせは下記の連絡先から事務局へお問い合わせください

e-mail :25ehimetaikai56@gmail.com

TEL :089-993-0702(代) :大会事務局（近藤・釜野）

※大会前日までの問い合わせ先となります。

【学会大会当日のお問い合わせ先:TEL 080-9834-0947】

日本社会福祉学会 中国・四国地域ブロック

第 56 回愛媛大会参加申込書 (FAX用)

申し込みフォーム(<https://forms.office.com/r/JJRctkfXzC>)以外からの申し込みは、本様式を用いて申し込みをしてください。

FAX番号089-993-0900 (送付状不要)

日本社会福祉学会 中国・四国地域ブロック第56回愛媛大会事務局行
(大会事務局：聖カトリナ大学 健康社会学部 近藤研究室)

令和7年7月4日（金）までに以下の項目に記入をしてお申込ください。

※研究発表を希望される方は下部の締め切り日をご確認の上で、要旨原稿の提出をお願いします

参加者氏名 (ふりがな)	
住所	
メールアドレス	
電話番号／FAX番号 (日中連絡の取れる番号)	電話 ／FAX
所属	
会員・非会員等 (該当する項目に☑)	☐ 会員 (会員番号：) (1,000円) ☐ 非会員 (1,500円) ☐ 院生・学生 (無料)
手話通訳・要約筆記の有無 ※希望される方 申し込み締切： <u>6月23日(月)</u>	☐ 手話通訳 ☐ 要約筆記 ※☑した方のみ下記問いに回答ください 参加を希望される項目に☑をお願いします ☐ 開会式 (10時～10時15分) ☐ 基調講演 (10時20分～11時20分) ☐ シンポジウム (11時30分～13時) ☐ 自由研究発表 (13時55分～15時40分) ※3つの分科会の内、一つを選んでいただくようになります ☐ 閉会式 (15時45分～15時55分)
自由研究発表の有無 ※発表要旨の締め切り <u>6月6日(金)</u>	☐ 発表を希望する ※研究発表を行う方のみ☑をしてください

※自由研究発表を希望される方

参加申し込みをしたうえで、**6月6日（金）まで**に大会事務局 (25ehimetaikai56@gmail.com) まで、①件名を「中四国ブロック発表要旨」とし、②本文に「名前と所属」と記載したうえで、③発表要旨を添付してお送りください。

■自由研究発表応募要領

以下の要領で「自由研究発表」の発表者を募集します。

1. 発表資格

日本社会福祉学会会員及び申請中の者であることが条件です。筆頭発表者(ファースト・オーサー)は、中国・四国地域ブロックの会員のみです。なお、共同発表者については、他ブロックに所属する者でも可能です。

2. 発表件数

筆頭発表者(ファースト・オーサー)は1演題に限ります。したがって、演題の申し込みは必ず筆頭発表者が行ってください。演題の申込者と筆頭発表者が異なる場合は受理できません。なお、筆頭発表者は発表とは別に、他の研究発表等で共同研究者として名前を連ねることは可能です。同一テーマによる発表は「その(1)」「その(2)」までとします。但し、ルールは1テーマ1発表なので、「その(1)」「その(2)」が認められるのは、内容が別の研究と認められる場合になります。

3. 演題採択

演題の採択については、査読を経て決定し、お知らせします。また、査読の結果、原稿の修正等を求めることがあります。修正を求められた場合には、修正コメントに基づいて指定した期日までに再提出をしてください。再提出がされない場合には、発表を受け付けられません。採否については、自由研究発表申し込みを使用したE-mailもしくは住所に通知します。

4. 発表の会場等の決定

大会実行委員会が、発表会場等を決定いたします。詳細は、演題採択の情報と共に発表者にE-mailもしくは住所に通知します。

5. 各種申込み先・問い合わせ先及び締め切り

◎自由研究発表登録・発表要旨締め切り 2025年6月6日(金)

※参加申し込みより締め切りが早く設定されています。

※発表の申し込みをされた方は、参加申し込みも同時に行ったものとして処理いたします。

<お問い合わせ先(大会事務局)>

本大会に関するお問い合わせは下記の連絡先から事務局へお問い合わせください

アドレス:25ehimetaikai56@gmail.com

T E L :089-993-0702(代) ※大会事務局(近藤・釜野)

6. 申込方法

「自由研究発表」を希望される方は、参加申込フォームにその旨を記載の上、期日までに要旨のフォーマット(次頁)に従った原稿データ(word 形式に限る)を添えて、E-mail で大会事務局までお送りください(①件名を「中四国ブロック発表要旨」とし、②本文に「名前と所属」と記載したうえで、③発表要旨を添付すること)。

E-mail アドレスは、「25ehimetaikai56@gmail.com」です。

7. 発表時間および発表方法について

1 発表につき 25 分(発表 15 分、質疑 10 分)です。パワーポイントを使って発表することができます。その場合は、USB などに発表データを入れてご持参ください。

8. 配布資料について

「自由研究発表」の配布資料は 20 部ご用意ください。

9. 発表が成立する条件について

「自由研究発表」は、原則、本人が発表したうえで、分科会の開始から終了まで筆頭発表者が参加することで「発表成立」とします。途中退席した場合には「発表不成立」となりますので、ご注意ください。

10. 研究倫理

研究倫理の点から発表にそぐわないと実行委員会が判断した場合は、受理しません。要旨作成の際および配布資料作成の際には、日本社会福祉学会「研究倫理指針」を十分確認してください。

11. 発表要旨集掲載原稿の様式

発表要旨集掲載原稿については、以下の要領で作成してください。なお、指定様式に沿っていないときは修正を求める場合や、原稿統一のため、レイアウトの一部に大会事務局で訂正を加える場合があります。

■原稿の様式（フォーマット例は別紙参照）

①枚数：1 発表につき A4 縦 2 枚（横書き）

②余白：上下左右 25mm

③文字数：1 ページ 40 字×40 字

④フォント：主題：12 ポイント MS ゴシック・中央揃

副題：10.5 ポイント MS ゴシック・中央揃

所属：9 ポイント MS 明朝、氏名：10.5 ポイント MS 明朝

会員番号：9 ポイント MS 明朝

キーワード：9 ポイント MS 明朝（3 つ）

見出しおよび本文：10.5 ポイント MS 明朝（だ・である調で記入）

⑤記述内容：1. 研究目的

2. 研究の視点及び方法

3. 倫理的配慮

4. 研究結果

5. 考察

(※1行空白)

主題：12t MS ゴシック・中央揃

—副題：10.5t MS ゴシック・中央揃—

○9pt ○○大学 氏名 10.5pt MS 明朝 (会員番号 9pt)

福祉 太郎 (□□大学・会員番号)、社会 花子 (△△大学・会員番号)

キーワード：9pt 明朝・中央揃 (3つ)

1. 研究目的

2. 研究の視点および方法

3. 倫理的配慮

4. 研究結果

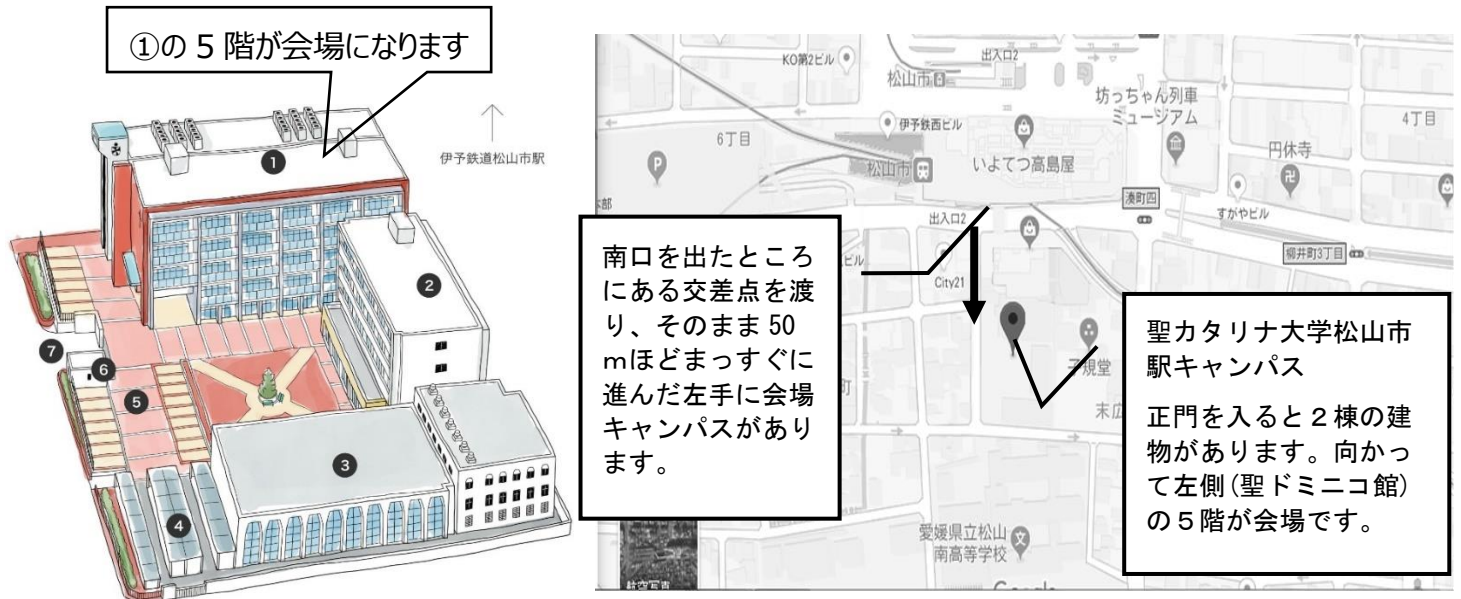
5. 考察

■ 会場へのアクセス

所在地	〒790-0022 愛媛県松山市永代町 10 番地 1
最寄駅「松山市駅」から	伊予鉄道「松山市駅」下車、南口徒歩 1 分
JR 四国	松山駅ー伊予鉄道 松山市駅 「松山駅前」より「松山市駅行き」市内電車「松山市駅」下車 10 分
飛行機	松山空港から松山市駅まで（リムジンバスで約 25 分）

会場に参加者用の駐車場がないため、会場へ来られる際は公共交通機関のご利用をお勧めします。
自家用車等で来られる方は近隣のコインパーキング(有料)をご利用ください。

※最寄駅は「JR 松山駅」ではなく伊予鉄道「松山市駅」です。



■ 近隣のコインパーキングについて(会場に駐車スペースはございません)

・お車でお越しの場合は、下記マップを参考にお停めください。



参照：松山市駅 から【 近くて安い 】
駐車場 | 特 P (とくぴー)

■ 近隣のコンビニ・飲食店等について

- ・会場最寄り駅の松山市駅構内にセブンイレブンがあります(会場の反対側出口付近)。
- ・松山市駅は「いよてつ高島屋」に隣接しており、地下一階にはお弁当や総菜の店が複数あるほか、建物内にも複数の飲食店が入っています。



学校
法人

聖カタリナ学園